

平成23年11月期

## 少額短期保険募集人試験問題用紙

### 注意事項

1. 試験責任者の指示があるまで開かないで下さい。
2. 試験用紙は問題用紙と解答用紙から成っています。
3. 解答は、解答用紙に記載された注意事項に従って、すべて解答用紙に記入（マーク：必ずHBまたはHBよりも濃い黒鉛筆もしくはシャープペンシルを使用）して下さい（問題用紙に書いたものは無効です。）。
4. 解答用紙には、所属少額短期保険事業者名・受験地区名・受験者姓名および受験番号を必ず記入して下さい（「受験票」の記載どおりに記入して下さい。）。また、受験番号をマークすることも忘れないで下さい。
5. 試験の解答時間は、正味60分です。
6. 試験時間中の私語は厳禁とします。
7. 資料（電卓等を含みます。）の持込み・使用は、いっさい認められません。
8. 試験時間中は、携帯電話等の使用はいっさい認められません。あらかじめ電源を切っておいて下さい。
9. 解答用紙は必ず提出し、いかなる場合も持ち帰らないで下さい（問題用紙は持ち帰っても構いません。）。
10. 試験時間中は、「受験票」を机の上の見やすいところに出しておいて下さい。また、運転免許証やパスポートなどの「本人確認書類」も一緒に出しておいて下さい。  
なお、試験終了後、「受験票」は各自持ち帰り、所属少額短期保険事業者の指示に従って処分して下さい。

本試験における出題は、「少額短期保険募集人教育テキスト」【平成23年4月版】の記載内容に基づいています。

特定非営利活動法人  
少額短期保険募集人研修機構

## 【保険の基礎知識】

### （問題 1）

次の文章の  に当てはまる最も適切なものを下記1.～6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号  1  ~  3  ）

保険には、危険度の異なるさまざまな人々が加入しているため、全員が同じ保険料では、不公平が生じます。例えば、高齢者は若い人よりも死亡率が  ア.  1  、木造建物は鉄筋コンクリート建物よりも火災の発生率や損傷度が  ア.  なっています。そこで、保険制度では、死亡率や各種の損害統計に基づき  イ.  2  が算出され、被保険者や保険の対象の危険度に応じた公平な保険料が定められており、これを  ウ.  3  といいます。

- |         |            |          |
|---------|------------|----------|
| 1. 保険料率 | 2. 保険価額    | 3. 高く    |
| 4. 低く   | 5. 収支相等の原則 | 6. 公平の原則 |

### （問題 2）

保険用語に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号  4  ・  5  ）

- ア. 特約は、普通保険約款に定められている内容を修正して、保障（補償）内容を変更したり、保険料を分割払いにしたりするものであり、普通保険約款に優先して適用されます。  4
- イ. 保険金とは、保険事故または給付事由が発生したときに、保険契約に基づいて保険業者が被保険者または保険金受取人に支払う金銭のことをいいます。  5

## 【少額短期保険業】

### (問題 3)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  ・  )

- ア. 少額短期保険募集人とは、少額短期保険業者の役員もしくは使用人または少額短期保険業者の委託を受けた者もしくはその者の役員もしくは使用人で、その少額短期保険業者のために保険契約の締結の代理または媒介を行うものをいいます。
- イ. 少額短期保険業は、保険業としての位置づけを確保するために創設されたもので、お客様の特定のニーズに対応した商品を提供することは、少額短期保険業者の特徴の1つといえます。

### (問題 4)

次の文章の  に当てはまる最も適切なものを下記1.～6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  ～  )

少額短期保険業者は、1被保険者について複数の保険契約を引受ける場合、すべての保険契約にかかわる保険金額を合算して、総額が   以下、かつ、保険の区分に応じたすべての保険金額の合計額がそれぞれの区分に定める金額以下でなければなりません。

また、保険期間は、生命保険・傷害疾病保険が   、損害保険が   と、上限が定められています。

1. 1年                      2. 2年                      3. 3年  
4. 10年                     5. 1,000万円                6. 1,500万円

### (問題 5)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  ・  )

- ア. 少額短期保険業では、生命保険会社や損害保険会社と同様に積立型の保険や個人年金保険も引受けることができます。
- イ. 少額短期保険業者は、小規模事業者でなければならない、前事業年度の年間収受保険料が50億円を超えないこととされています。

## 【コンプライアンス】

### （問題 6）

少額短期保険募集人の販売活動に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 13 ~ 15）

- ア. 少額短期保険募集人の最も重要な仕事は、お客様と少額短期保険業者のパイプ役となり、お客様をさまざまな危険から守るために最適な保険の提案を行い、契約を締結するまたは契約の締結に尽力することです。 13
- イ. 少額短期保険募集人には、保険契約者のライフサイクルや生活環境の変化などに応じた保険を提案することが求められますが、保険契約者の気が付いていないリスクに対しては保険を勧めてはいけません。 14
- ウ. 少額短期保険募集人は、保険商品に関する知識、法律や税金に関する知識のほか、その他の金融商品に関する知識、社会保険に関する知識などを身に付けるように日頃から心がける必要があります。 15

### （問題 7）

保険業法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 16 ~ 18）

- ア. 保険業法は、保険業の公共性にかんがみ、保険業を行う者の業務の健全かつ適切な運営および保険募集の公正を確保することにより、保険契約者等の保護を図り、もって国民生活の安定および国民経済の健全な発展に資することを目的としています。 16
- イ. 保険業法は、保険監督法の基本となる法律であり、保険業を行う保険会社や少額短期保険業者等に関する監督と保険募集に関する監督などについて規定しています。 17
- ウ. 保険業法には、金融庁が少額短期保険業者等に対して行う検査・命令に関する事項は定められていますが、クーリング・オフ制度に関する事項は定められていません。 18

### （問題 8）

保険募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 19 ・ 20）

- ア. お客様から保険商品の保障（補償）内容に関して電話で質問があった場合、これに対する説明は、保険募集行為に該当するとされています。 19
- イ. 少額短期保険募集人の指示を受けて行う商品案内チラシの単なる配布も、保険募集行為に該当するとされています。 20

(問題 9)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 21 ・ 22 )

- ア. 保険募集に際して、保険契約者および被保険者（保険契約の締結時において被保険者が特定できない場合を除きます）に対して、保険契約の契約条項のうち重要な事項を説明することが保険業法等により義務付けられています。 21
- イ. 少額短期保険募集人は、保険契約者に対して、更新型の保険においては更新時に契約内容の変更があり得ること、1被保険者についての引受額に一定の制限があること等を口頭で説明すれば、書面を交付する必要はありません。 22

(問題 10)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 23 ~ 25 )

- ア. 被保険者の健康状態が保険契約締結時よりも悪化したため、その被保険者が新たに加入できないおそれがあることを説明せずに、既存の保険契約を解約させて新たな保険契約の申込みをさせる行為は、禁止されています。 23
- イ. 保険募集にあたり、規定外の保険料の割引や保険料の立替えを行うことは禁止されていますが、物品やサービスの提供については、その内容にかかわらず自由に行うことが認められています。 24
- ウ. 保険募集にあたり、たとえ保険契約者からの要望であっても、保障（補償）内容を比較せずに、保険料のみを比較する行為は禁止されています。 25

(問題 11)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 26 ~ 28 )

- ア. 保険契約の締結にあたり、保険契約者または被保険者に告知事項について保険契約申込書および告知書に事実を漏らさず記載してもらい、その内容を確認してもらったうえで、保険契約者等の記名押印を得ました。 26
- イ. お客様から他の保険業者の支払能力について問い合わせを受けましたが、格付けなど客観的なデータに基づく資料がなかったので、過去に同僚との雑談中に得た知識に基づき、その保険業者には支払能力がないと説明しました。 27
- ウ. 保険契約者が本人であるかどうかを確認せずに、保険契約を締結しました。 28

(問題 12)

金融商品販売法および犯罪収益移転防止法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。

(解答番号 29 ~ 31 )

ア. 金融商品販売法における重要事項とは、信用リスクのことで、少額短期保険募集人は、保険契約の締結にあたって少額短期保険業者の経営が破綻した場合のリスクについて顧客に説明する必要があります。

29

イ. 金融商品販売法の規定により、金融商品販売業者等に該当する少額短期保険募集人は、勧誘方針を定め、公表しなければなりません。 30

ウ. 犯罪収益移転防止法の規定により、本人確認が必要となる場合で法人顧客のときは、設立の登記にかかわる登記事項証明書、印鑑登録証明書などの公的証明書を利用して本人特定事項を確認します。 31

(問題 13)

個人情報保護法に関する次の文章の [ ] に当てはまる最も適切なものを下記1.~6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 32 ~ 34 )

個人情報取扱事業者は、業務上必要な範囲で、かつ ア. 32 によって個人情報を取得しなければなりません。少額短期保険業者やその委託を受けた者は、アンケート等により見込客情報を入手し、保険商品等を勧める場合には、本人に、 イ. 33 を通知、公表、明示する必要があります。

また、個人データの漏えい等防止のための ウ. 34 として、個人情報が搭載されているパソコンにパスワード等を設定することや事務所等の施錠をしっかりと行うことなどの対策を講じる必要があります。

- |            |               |             |
|------------|---------------|-------------|
| 1. 安全管理措置  | 2. 緊急対策措置     | 3. 適法で公正な手段 |
| 4. 最も迅速な手段 | 5. 個人情報保護法の目的 | 6. 利用目的     |

(問題 14)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 35 ~ 37)

- ア. 自動車保険などの損害保険契約では、プライバシー保護の観点から、過去における保険事故の有無や件数などについて保険契約者に確認してはいけません。 35
- イ. 生命保険や傷害疾病定額保険においては、被保険者が15歳未満である契約は、いっさい引き受けることはできません。 36
- ウ. 保険契約締結時には、保険契約者に保険契約申込書の写し等を交付する必要があります。 37

(問題 15)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 38 ~ 40)

- ア. 保険料領収証は、少額短期保険業者の所定のものを使用することが原則ですが、その時々の事情に応じて、名刺や市販の領収証などの代用も認められます。 38
- イ. 約款上、通知義務の定めがある場合には、あらかじめ保険契約者等に通知が必要な事項を十分説明しておく必要があります。 39
- ウ. 保険契約の満了にあたっては、保険契約者の明確な意思表示がない限り、保険契約者のライフプランや環境の変化などに応じた保険契約内容の見直しの提案を行ってはいけません。 40

(問題 16)

次の文章の  に当てはまる最も適切なものを下記1.~4.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 41 ・ 42)

少額短期保険募集人は、保険契約者等から保険事故または給付事由の発生の報告を受けた場合は、その内容等を  ア.  41 し、保険金が迅速に支払われるよう  イ.  42 について保険契約者等に協力し助言しなければなりません。

1. 保険金の支払額

2. 保険金請求手続き

3. 確認

4. 修正

## 【保険商品の概要】

### (問題 17)

生命保険商品に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  ・  )

- ア. 生命保険のうち、被保険者が死亡した場合に保険金が支払われる死亡保険の主な商品としては、終身保険があります。
- イ. 生命保険では、被保険者が責任開始日から所定期間内に自殺したときは、保険金が支払われません。

### (問題 18)

傷害疾病定額保険に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  ・  )

- ア. 介護保険は、被保険者が機能障害または認知症により一定の介護が必要な状態となり、介護が必要な状態である旨の医師の診断がなされると、直ちに介護保険金や介護一時金が支払われる保険です。
- イ. 交通事故傷害保険は、保険金が支払われる場合を、主として交通事故によるケガに限定した保険ですが、国外で発生する交通事故によるケガは補償されません。

## 【保険の周辺知識】

### (問題 19)

損害賠償責任に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  ・  )

- ア. 不法行為責任（民法第709条）において、被害者が加害者に対して損害賠償を請求する場合、被害者は、加害者に故意または過失があったことを証明しなければなりません。
- イ. 過失による火災（失火）で、他人の家に延焼損害を与えた場合、失火責任法の規定により、その失火が「重過失」により生じた場合を除き、火元は損害賠償責任を負いません。

### (問題 20)

少額短期保険業を取り巻く業界に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。  
(解答番号  ・  )

- ア. 共済事業は、協同組合等の団体が、構成員の福利厚生または経済的地位の安定・向上のために、保険のしくみを使って行う保障事業です。
- イ. 養老生命共済や建物更生共済は、J A共済連が取扱う共済商品です。

平成23年11月期

## 少額短期保険募集人試験問題正解

特定非営利活動法人  
少額短期保険募集人研修機構

設 問	ア		イ		ウ	
	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答
問題1	1	3	2	1	3	6
問題2	4	1	5	1		
問題3	6	1	7	1		
問題4	8	5	9	1	10	2
問題5	11	2	12	1		
問題6	13	1	14	2	15	1
問題7	16	1	17	1	18	2
問題8	19	1	20	2		
問題9	21	1	22	2		
問題10	23	1	24	2	25	1
問題11	26	1	27	2	28	2
問題12	29	1	30	1	31	1
問題13	32	3	33	6	34	1
問題14	35	2	36	2	37	1
問題15	38	2	39	1	40	2
問題16	41	3	42	2		
問題17	43	1	44	1		
問題18	45	2	46	2		
問題19	47	1	48	1		
問題20	49	1	50	1		

配点：各2点